

平松 智久



音声無料
ダウンロード
付き



4

独検 級

合格ナビゲーション



音声無料
ダウンロード
付き

平松 智久

弱点！
克服！

4 独検 級 合格ナビゲーション

語研

[弱点克服！独検4級合格ナビゲーション ためし読み → Webページへ](#)

公益財団法人ドイツ語学文学振興会許諾出版物

はじめに

本書は、「ドイツ語技能検定試験（独検）」の受験対策に特化した問題集です。初級レベルのドイツ語学習を進めている方を独検4級合格レベルまでナビゲートします。全ての練習問題には解答だけでなく、ポイントを押さえた詳しい解説を付けていますので、普段の学習の理解度を確かめるために使用することもできます。

語学力を着実に高めるためには、現時点の実力を把握し、自分のレベルにあった学習を進めることが効果的です。独検は出題形式を大きくは変えていませんので、既習内容の習得状況を可視化して自分の実力に適した学習目標を設定するために有用なのです。

では、独検ではどのような試験問題が出題されるのでしょうか。本書では最初に過去問題で「実力チェック」を行います。過去問題から典型的なものを選別し、実際の試験同様の形式で構成していますので、独検の特徴と自分の実力がすぐに分かるでしょう。

自分の弱点が判明したら、続けて「レベルアップトレーニング」で類題の演習を重ねましょう。本書は、2008年度以降の全過去問題から出題傾向を分析した上で、オリジナル類題を合計251題収録しました。類題の掲載に際しては、習得必須レベルの「基本問題」とチャレンジレベルの「発展問題」に分けて構成しています。本書の利用者は、自分の弱点を実践的に克服しながらレベルアップし続け、着実にドイツ語力を高めることができるでしょう。

本書のナビゲートが、効率的な受験対策とドイツ語の確実な実力アップのためにお役に立てたなら幸いです。

2025年

平松 智久

目次

はじめに	III
本書の特徴と利用法	VI
弱点克服！「チェックリスト」	XI
独検 4 級の概要	XII

第 1 部 問題編

第 1 章

実力確認！ 過去問題で「実力チェック」

筆記試験	2
聞き取り試験	14

第 2 章

弱点克服！ 出題形式別「レベルアップトレーニング」

筆記試験対策	20
1 発音と強勢（アクセント）	20
2 動詞と話法の助動詞	24
3 冠詞類と人称代名詞	28
4 語順	32
5 語彙	36
6 会話表現	40
7 テキストの要点の理解	44
8 会話文の理解	50
9 テキストの正確な理解	56
聞き取り試験対策	62
1 会話表現の理解（流れが自然なものを選択）	62
2 テキストの重要情報の聞き取りと記述	64
3 短い文章／会話文の聞き取り	66

第2部 解説編

第3章

弱点発見！「実力チェック」の解答・解説・ナビゲーション

筆記試験の解答・解説・ナビゲーション	70
聞き取り試験の解答・解説・ナビゲーション	100

第4章

弱点補強！「レベルアップトレーニング」の解答・解説

筆記試験対策の解答・解説	106
1 発音と強勢（アクセント）	106
2 動詞と語法の助動詞	113
3 冠詞類と人称代名詞	118
4 語順	125
5 語彙	130
6 会話表現	137
7 テキストの要点の理解	140
8 会話文の理解	144
9 テキストの正確な理解	150
聞き取り試験対策の解答・解説・放送（和訳）	154
1 会話表現の理解（流れが自然なものを選択）	154
2 テキストの重要情報の聞き取りと記述	159
3 短い文章／会話文の聞き取り	165

第3部 模擬試験

第5章

本番直前！ 模擬試験で「最終チェック」

筆記試験	172
聞き取り試験	184
全問題の解答	188
おわりに	193

出典について

本書掲載の設問は、全て独検4級の過去問題とその類題です。掲載する設問を選別するために、(現在の検定級が設定された) 2008 年春期以降の過去問題の出題傾向を分析しました。全ての設問を出題形式と出題内容ごとに分類し、そこから典型的なパターンを抽出しています。

本書では、「実力チェック」掲載の過去問題の出典を、例えば(2022 冬)のように記しています。これは、「2022 年度冬期」の独検4級試験に出題された問題であることを表します。その問題の解答ページには、受験者の「正解率」も掲載しました。

出典が記されていない「レベルアップトレーニング」の練習問題は全て本書オリジナルの「類題」です。「類題」は、過去問題の「出題意図」を参考にして作題しています。

全問題の解答と QR コードについて

本書では、全問題の解答・解説を本書末尾にまとめています。また、学習の便宜を図るために、QR コードを載せました。QR コードを電子デバイスで読み取ると、解答ページを探すことなく正解の番号を確認することができます。(解法のポイントについての説明や案内は本書内の解説ページでお読みください。)

「解答用紙」の利用について

本書掲載の過去問題(第1章)と模擬試験(第5章)に解答するための解答用紙は独検 HP で公開されておりますので、以下の URL または QR コード(左下)からアクセスしてください。第2章の解答用紙は右下の QR コードからダウンロード可能です。

<https://www.dokken.or.jp/study/answersheet.html>

独検 HP の
QR コード



第2章解答用紙の
QR コード



「聞き取り試験」問題の音声データについて

本書掲載の「聞き取り試験」の音声は、無料でダウンロードできます。
下記の URL にアクセスして、ダウンロードしてご利用ください。

<https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-435-7>

または、右記の QR コードからもアクセス可能です。



- * 本書では音声収録箇所を  マークとトラック番号で表示しています。
- * 本文中の各  マークの側に記載されている QR コードを読み取ると、その箇所の音声を直接聞くことができます。
- * 第1章、第5章「聞き取り試験」各扉の QR コードには、試験の通し音声 that 収録されています。日本語の音声には生成 AI を使用しています。

注意事項

- ・ダウンロードできるファイルは ZIP 形式で圧縮されたファイルです。ダウンロード後に解凍してご利用ください。iOS13 以上は端末上で解凍できます。
- ・音声ファイルは MP3 形式です。iTunes や Windows Media Player などの再生ソフトを利用して再生してください。
- ・インターネット環境によってダウンロードできない場合や、ご使用の機器によって再生できない場合があります。
- ・本書の音声ファイルは一般家庭での私的利用に限って頒布するものです。著作権者に無断で本音声ファイルを複製・改変・放送・配信・転売することは法律で禁じられています。

ナレーション

Jan Hillesheim
Nadine Kaczmarek

ネイティブチェック

Maren Godzik

装丁

高嶋 良枝



弱点克服！「チェックリスト」

最初に「実力チェック」を解き、得点と正解率を下のリストに記入してください。各設問の得点状況から弱点を発見し、目標のレベル（基本／発展）に○印を付け、「レベルアップトレーニング」で弱点を克服しましょう。

過去問題で「実力チェック」				レベルアップトレーニング			
筆記試験 得点： /114 正解率： %	1	/12	→	基本	/	発展	/
	2	/12	→	基本	/	発展	/
	3	/12	→	基本	/	発展	/
	4	/12	→	基本	/	発展	/
	5	/12	→	基本	/	発展	/
	6	/12	→	基本	/	発展	/
	7	/15	→	基本	/	発展	/
	8	/15	→	基本	/	発展	/
	9	/12	→	基本	/	発展	/
聞き取り試験 得点： /37 正解率： %	1	/12	→	基本	/	発展	/
	2	/16	→	基本	/	発展	/
	3	/9	→	基本	/	発展	/

本番直前！「模擬試験」

模擬試験を試験時間内に解いて、
得点と正解率を記入しましょう。

筆記試験	聞き取り試験	合計
得点： /114	得点： /37	得点： /151
正解率：	正解率：	正解率： %

*本書では合計得点の正解率 60%以上がおおよその合格見込です。

独検 4 級の概要

独検概略

「ドイツ語技能検定試験（独検）」(Diplom Deutsch in Japan) は、日本におけるドイツ語の普及と向上、ドイツ語教育の充実と発展を目的に、日本の団体が主催する唯一のドイツ語検定試験です。1992 年に発足した独検は、当初は 4 つの検定級（1 級、2 級、3 級、4 級）で年 1 回の実施でしたが、1995 年に春期と秋期の 2 回実施となり、2008 年には準 1 級と 5 級が新設され、2016 年からは実施時期の名称が夏期と冬期に変更されました。

現在、4 級の試験は夏期（6 月第 4 日曜日）と冬期（12 月第 1 日曜日）の午後に実施され、可否は後日、「試験結果通知票」の郵送をもって通知されています。4 級の受験者は、試験日の午前中に 5 級か 3 級の試験を併願受験することも可能です。

受験情報

- 受験案内：独検ホームページで詳細をご確認ください。

<https://www.dokken.or.jp>

- 出願方法：郵送またはインターネットのいずれか。

- 検定料金：（4 級のみ）5500 円
（5 級と併願）9000 円
（3 級と併願）12000 円

- 問い合わせ先：

公益財団法人ドイツ語学文学振興会「独検事務局」

宛先：〒112-0012 東京都文京区大塚 5-11-7-101

電話：(03) 5981 - 9715（受付時間 平日 11:00 ～ 16:00）

独検 4 級の検定基準（受験対象者）〈語彙数〉

基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文が運用できる。（ドイツ語授業を約 60 時間以上（90 分授業で 40 回以上）受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人。）〈語彙 1000 語〉

出題形式、試験時間と配点

筆記試験 (60 分) 計 38 問, 114 点	1	発音と強勢（アクセント）	(4 問)	四択	各 3 点
	2	動詞と話法の助動詞	(4 問)	四択	各 3 点
	3	冠詞類と人称代名詞	(4 問)	四択	各 3 点
	4	語順	(4 問)	四択	各 3 点
	5	語彙	(4 問)	四択	各 3 点
	6	会話表現	(4 問)	四択	各 3 点
	7	テキストの要点の理解	(5 問)	正誤	各 3 点
	8	会話文の理解	(5 問)	選択	各 3 点
	9	テキストの正確な理解	(4 問)	選択	各 3 点
聞き取り試験 (約 25 分) 計 11 問, 37 点	1	会話表現の理解	(4 問)	四択	各 3 点
	2	重要情報の聞き取りと記述	(4 問)	筆記	各 4 点
	3	短い文章／会話文の聞き取り	(3 問)	四択	各 3 点

合格の目安

検定基準の一定水準に達すれば合格となります。例年の水準では、合計得点の 60％程度の正解率が目安となっているようです。（実施される時期や出題内容によって正解率は変動します。また、配点は今後変更する可能性もあります。）

弱点克服！ 出題形式別「レベルアップトレーニング」

「過去問題」を解き終えたら

独検4級の過去問題「実力チェック」を解いてみて、試験の特徴はつかめましたか。解答（188頁／QRコード13頁，17頁）を確認して答え合わせが終わったら，それぞれの設問でどのような内容が問われていたのか，問題のポイントを第3章の解説とナビゲーション（70頁～）で振り返ってみましょう。関連する文法事項も紹介していますので，復習のきっかけになるはずです。

独検4級の試験内容

さて，独検ホームページには，4級の検定基準（受験対象者）に加えて，試験内容についても案内が記載されています。

- 【A】 家族，学校，職業，買い物など身近な話題に関する会話ができる。
- 【B】 簡単な手紙や短い文章の内容が理解できる。
- 【C】 比較的簡単な文章の内容を聞き，質問に答え，重要な語句や数字を書き取ることができる。

【B】は特に「筆記試験」後半の問題（6～9），【C】は「聞き取り試験」にかかわるものですが，【A】は内容全般にかかわります。では，「家族，学校，職業，買い物など身近な話題」とは，どのような出題内容でどのような使用語彙なのでしょう。

「過去問題」に挑戦して独検4級の特徴と自分の弱点をつかんだ本書利用者には，これから出題パターン別に類題・改題を多く解いてもらいます。そうすることで，試験内容を具体的に実感できるはずです。検定対策をしながらドイツ語力も高めてください。

レベルアップトレーニング

本書の、弱点克服！ 出題形式別「レベルアップトレーニング」では、文法項目、構文、語彙などの観点から過去問題の典型的な形式で類題を作題し、それらを難易度が次第に高くなるように掲載しています。

基本： 合格するために必要なレベル（可否を分ける問題）

筆記 136 問、聞き取り 22 問（合計 158 問）

発展： 応用レベル（チャレンジして欲しい発展問題）

筆記 82 問、聞き取り 11 問（合計 93 問）

「実力チェック」で発見した自分の弱点を克服するために、「レベルアップトレーニング」では、基本問題から順に全問題に取り組んでも良いでしょうし、自分に必要なレベルで必要な分量の問題だけに取り組むことも可能です。（本書第5章の「模擬試験」では、「レベルアップトレーニング」の基本問題と発展問題から抜粋して49問掲載していますので、受験の日が近くて準備のために時間的な余裕のない方は、「模擬試験」だけに取り組むことも可能です。）

問題を解き終わったら、「弱点克服！チェックリスト」(XI頁)に記録しておきましょう。

一つ一つ、自分の弱点を見つけて、克服してください。本書を上手に活用すれば、効率よくドイツ語力を高められるはずです。確実に合格できる実力を付けましょう！

第2章解答用紙の
QRコード



1 発音と強勢（アクセント）

出題形式

- (1) 指定された箇所の発音が異なるものを選択する問題
- (2) 単語の強勢（アクセント）の位置に関する問題
- (3) 母音の発音の長短に関する問題
- (4) 文の中で最も強調して発音される単語を選択する問題

ナビゲーション

1 は発音に関する問題です。強勢の位置を問う問題(2)では、強勢が「ある」ものが問われる場合と、「ない」ものが問われる場合があります。また、発音の長短を問う問題(3)では、「長く」発音するものが問われる場合と、「短く」発音するものが問われる場合があります。設問文には気をつけておきましょう。

出題される単語は基本的なものばかりで、特徴的なものは繰り返し出題されています。本書の「実力チェック」と「レベルアップトレーニング」の発音問題に掲載されている単語は、全て正しく発音できるようにしておきましょう。

ポイント

- ① ドイツ語の単語は基本的にローマ字読みですが、特殊な読み方をする綴り字を覚えておかなばなりません。
- ② 単語の発音は基本的に「第一音節の母音字」に強勢があり、その直後に子音字が一つ(か、同じ音節内に -h が続いている)なら長く、子音字が複数続いていたら「短く」読めます。
- ③ 強調して発音する単語は、質問に対する答えの部分です。

1 次の各設問の条件にあてはまるものが各組に一つずつあります。それを次の1～4から選びなさい。

(1) 下線部の発音が他と異なる。

-----基本問題-----

- | | | | |
|-----------------------|------------------------|--------------------|---------------------|
| 1. 1 <u>S</u> onne | 2 <u>s</u> prechen | 3 <u>S</u> tudent | 4 <u>s</u> chwimmen |
| 2. 1 Febr <u>u</u> ar | 2 Fuß <u>b</u> all | 3 G <u>a</u> bel | 4 Her <u>b</u> st |
| 3. 1 <u>G</u> eld | 2 Mitt <u>a</u> gessen | 3 reg <u>n</u> en | 4 zeig <u>e</u> n |
| 4. 1 <u>E</u> is | 2 Mail <u>a</u> nd | 3 B <u>ä</u> ume | 4 B <u>a</u> uern |
| 5. 1 j <u>u</u> ng | 2 jet <u>z</u> t | 3 jogg <u>e</u> n | 4 japanisch |
| 6. 1 Lie <u>b</u> e | 2 Briefm <u>a</u> rke | 3 Itali <u>e</u> n | 4 Zwie <u>b</u> el |
| 7. 1 mach <u>e</u> n | 2 gl <u>ü</u> cklich | 3 Mil <u>c</u> h | 4 ech <u>t</u> |

-----発展問題-----

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------|
| 8. 1 Weihnacht <u>s</u> markt | 2 Wirt <u>s</u> chaft | 3 sit <u>z</u> en | 4 kurz <u>e</u> |
| 9. 1 Stadtmit <u>t</u> e | 2 Theat <u>e</u> rkarte | 3 Bett <u>e</u> | 4 Nation |
| 10. 1 Bruder <u>e</u> | 2 Abend <u>e</u> ssen | 3 Fremd <u>s</u> prache | 4 Kind <u>e</u> |

(2)-1 下線部にアクセント（強勢）がない。

-----基本問題-----

- | | | | |
|---------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 11. 1 Woch <u>e</u> nende | 2 Wol <u>e</u> | 3 Antw <u>o</u> rt | 4 W <u>o</u> hnung |
| 12. 1 h <u>u</u> ndert | 2 stud <u>i</u> eren | 3 bes <u>u</u> chen | 4 ges <u>u</u> nd |
| 13. 1 Ber <u>u</u> f | 2 Mus <u>e</u> um | 3 Unt <u>e</u> rricht | 4 Min <u>u</u> te |
| 14. 1 ger <u>a</u> de | 2 inter <u>e</u> ssant | 3 lang <u>s</u> am | 4 nat <u>ü</u> rllich |

-----発展問題-----

- | | | | |
|---------------------------|------------------|-------------------|------------------------|
| 15. 1 Sch <u>o</u> kolade | 2 Pil <u>o</u> t | 3 Verb <u>o</u> t | 4 Infor <u>m</u> ation |
| 16. 1 Ab <u>a</u> fahrt | 2 An <u>a</u> ng | 3 Um <u>z</u> ug | 4 Bes <u>u</u> ch |
| 17. 1 B <u>ü</u> ro | 2 B <u>ü</u> hne | 3 Gem <u>ü</u> se | 4 zur <u>ü</u> ck |

2 動詞と話法の助動詞

出題形式

- (1) 不規則変化動詞の現在人称変化形を問う問題
- (2) 注意すべき動詞の現在人称変化形を問う問題
- (3) 命令形の作り方を問う問題
- (4) 話法の助動詞の現在人称形を問う問題

ナビゲーション

2 では動詞や話法の助動詞の変化が問われます。例年出題されている不規則変化動詞は基本的なもののばかりで、特徴的なものは繰り返し出題されています。本書の「実力チェック」と「レベルアップトレーニング」の問題に掲載されている動詞の人称変化をしっかりと身につけておきましょう。

ポイント

- ① ドイツ語の動詞は主語の人称と数（単数・複数）に応じて、語尾変化します。（現在時制なら「現在人称変化」と言います。）
- ② 主語が単数で2人称・3人称の時に、語幹の母音も変化する不規則変化動詞があります。
- ③ 語幹に変化語尾を続ける際に、口調を整えなければいけない不規則変化動詞があります。
- ④ 不規則変化をする動詞は重要なもののばかりですので、しっかりと覚えておかねばなりません。
- ⑤ 動詞を命令形にする時には、命令する相手が単数なのか複数なのかで変化語尾が異なります。
- ⑥ 話法の助動詞は全て、主語が単数の時だけ不規則変化です。

2 次の各設問の文で()の中に入れるのに最も適切なものを次の1～4から選びなさい。

(1)~(2) 動詞の現在人称変化形を問う問題

-----基本問題-----

34. Meine Freundin schreibt auf Deutsch. Aber das () ich leider nicht.
1 verstehe 2 verstehst 3 versteht 4 verstehen
35. Du () immer fleißig. Viele Menschen können von dir lernen.
1 arbeite 2 arbeitest 3 arbeitet 4 arbeiten
36. () du vielleicht jeden Tag in der Tanzschule?
1 Tanze 2 Tanzt 3 Tanz 4 Tanzen
37. Mein Freund () nur von Autos.
1 rede 2 redest 3 redet 4 reden
38. () Sie morgen mit dem Zug? Dann warte ich auf Sie am Bahnhof.
1 Fahre 2 Fährst 3 Fährt 4 Fahren
39. Am Wochenende () Hans im Theater seinen Onkel.
1 treffe 2 triffst 3 trifft 4 trifft
40. In der Mensa () du immer Fisch und Salat, oder?
1 esse 2 isst 3 esst 4 essen
41. Das Medikament () mir gegen Kopfschmerzen.
1 helfe 2 hilfst 3 hilft 4 hilft
42. () du nicht ihre E-Mailadresse?
1 Weißt 2 Weiß 3 Wisst 4 Wissen
43. Meine Mutter () gern Blau.
1 trägst 2 trägt 3 tragt 4 tragen

-----発展問題-----

44. () dieser Zug auch in Jena?
1 Hältst 2 Hält 3 Haltet 4 Halten
45. () ihr das noch nicht?
1 Wasche 2 Wäscht 3 Wascht 4 Waschen

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

2
動詞と話法の助動詞

3 冠詞類と人称代名詞

出題形式

- (1) 人称代名詞の変化形を問う問題
- (2) 名詞の複数形、疑問代名詞の変化形を問う問題
- (3) 冠詞、定冠詞類の変化形を問う問題
- (4) 所有冠詞の変化形を問う問題

ナビゲーション

3では名詞、冠詞（類）、人称代名詞の変化形が問われます。学習の際にはまず、それらの変化一覧表を覚えて使い方を理解することが必要ですが、問題を解く際には、文の意味を理解しなければ正しく解答することができません。いつも正解率が少し低い**3**ですが、ドイツ語力アップには欠かすことができませんので、「レベルアップトレーニング」でしっかりと練習しましょう。

ポイント

- ① ドイツ語の冠詞と名詞は「文法上の性(男性・中性・女性)」、「数(単数・複数)」、「格(1格, 2格, 3格, 4格)」の違いに従い変化します(格変化)。格変化を見極めるには、その名詞の文中での意味や役割、動詞や前置詞などとの関係に注目します。
- ② 名詞の複数形には、(英語と異なり)5つのタイプがあります。
- ③ 定冠詞と似た変化語尾を持つ冠詞を「定冠詞類」、不定冠詞と同じ変化語尾を持つ冠詞を「不定冠詞類」と呼びます。
- ④ 人称代名詞も、文中での役割に応じて格変化します。人称代名詞が「誰を／何を」指しているのか、どの名詞を言い換えたものなのかを正しく捉えて読むことが大事です。

3 次の各設問の文において()の中に入れるのに最も適切なものを次の1～4から選びなさい。

(1) 人称代名詞の変化形を問う問題

-----基本問題-----

66. Bald hat mein Vater Geburtstag. Ich kaufe () eine Krawatte.
1 ihm 2 ihn 3 ihr 4 ihnen
67. In der Stadt gibt es viele Sehenswürdigkeiten. Was empfehlen Sie ()?
1 ich 2 mein 3 mir 4 mich
68. Ich hoffe, du verstehst () richtig.
1 ich 2 mein 3 mir 4 mich
69. Ist das Buch neu? Gehört es ()?
1 du 2 dein 3 dir 4 dich
70. Hier ist ein Geschenk für Sie. Gefällt () das Geschenk?
1 Ihnen 2 Ihrem 3 dich 4 Sie
71. Meine Tochter lernt gerade jetzt. Hilfst du () bei den Hausaufgaben?
1 ihm 2 ihn 3 ihr 4 sie

-----発展問題-----

72. Thomas trägt heute eine neue Brille. Aber passt sie ()?
1 er 2 ihm 3 ihn 4 sie
73. Er hat ein neues Handy. Sie findet () modern.
1 er 2 ihm 3 ihr 4 es
74. Seid ihr müde? Wie geht es ()?
1 dir 2 euch 3 ihnen 4 Sie

(2) 名詞の複数形, 疑問代名詞の変化形を問う問題

-----基本問題-----

75. () schenkst du das Geschenk?
1 Wer 2 Wessen 3 Wem 4 Wen

9 テキストの正確な理解

出題形式

150 語程度のドイツ語のテキストを読み、その内容と合うものを1～8の8つの選択肢から4つ選ぶ問題です。選択肢は日本語で書かれています。解答の際、正解番号が記されていれば、選択する順番に決まりはありません。

ナビゲーション

「人や物の紹介文」「日常生活の紹介」「旅行の予定や報告文」「何かについての案内文書」「あるテーマについて書かれたエッセイ」など様々な文章が出題されています。問題のリード文から、あらかじめ「登場人物」、「場面」、「状況」、「テーマ」、「対象」などの情報を捉えられると、テキストを読み進めやすくなるはずです。9では、とりわけ時間的な前後関係や人や物の場所が正確に読み取れているかを問う設問が多いので、時間関係を表す前置詞や副詞などに気をつけながら、しっかりと情報を整理しましょう。(次頁も参考にしてください。)

ポイント

- ① 日本語の選択肢は、おおそドイツ語のテキストの流れに沿っていますので、(間違いの内容の設問文もあるので気をつけながら)ドイツ語のテキスト理解の助けにしましょう。
- ② 8つの選択肢から「内容に適したもの」を4つ選ぶということは、「間違っているものを4つ除外するということでもあります。誤答を見極めることで正解率がぐっと高まるはずです。
- ③ 「いつ」「どこで」「誰が／何が」「何を／誰を」「なぜ」「どのように」「どうする」のか、具体的な情報をしっかりと捉えましょう。

時間関係を表す前置詞句の表現の例

gestern	昨日	heute	今日
morgen	明日	übermorgen	明後日
vor 3 Tagen	3日前	nach 3 Tagen	3日後
in dieser Woche	今週	in der nächsten Woche	来週
im letzten Monat	先月	im nächsten Monat	来月
im letzten Jahr	去年	im nächsten Jahr	来年
frühmorgens	早朝に	am Morgen	朝に
am Vormittag	午前中	am Mittag	正午
am Nachmittag	午後	am Abend	夕方
in der Nacht	夜に		

時間関係を表す副詞の表現の例

zuerst	まず	davor	その前に
dann	それから	danach	その後で
gerade	たった今	schließlich	最後に
gleich	すぐに	immer	いつも
bald	まもなく	oft	しばしば、よく
später	後で	manchmal	ときどき
schon	すでに	selten	めったに～ない
noch	まだ／もう		
noch nicht	まだ～ない		

9

-----基本問題 1-----

次の文章は高校生の Thomas について書かれたものです。内容に合うものを下の 1 ～ 8 から四つ選びなさい。ただし、番号の順序は問いません。(問題 207 ～ 210)

Thomas ist 17 Jahre alt. Er kommt aus Nürnberg und geht jetzt auf ein Gymnasium in Tokio. Schon seit zehn Jahren wohnt er mit seiner Familie in Japan. Aber einmal pro Jahr fliegt er nach Deutschland und besucht dort seine Großeltern. Als Weihnachtsgeschenk bekommt er jedes Jahr deutsche Brettspiele. Sie sind in Deutschland sehr berühmt und beliebt. Thomas spielt nach dem Abendessen sehr oft solche deutschen Brettspiele und Kartenspiele mit seiner Familie. Daher ist sein Hobby jetzt Gesellschaftsspiele spielen.

Manchmal besuchen ihn seine Freunde. Dann spielen sie oft Kartenspiele nicht nur mit ihm, sondern auch mit seiner Familie. Er freut sich sehr, denn alle lachen beim Spielen und sehen lustig aus. Er hat einen Traum: Er möchte einmal ein lustiges Spiel selbst machen und die Leute sollen viel Spaß mit seinem Spiel haben.

- 1 トーマスはニュルンベルク出身で、現在、東京で一人暮らしをしている。
- 2 トーマスは毎年、ドイツの祖父母に会っている。
- 3 トーマスはクリスマスプレゼントで時々ボードゲームをもらうことがある。
- 4 ボードゲームはドイツでとても有名で人気がある。
- 5 ボードゲームがトーマスの趣味になったのは、夕食後に家族と遊ぶ習慣からである。
- 6 トーマスが自宅でボードゲームやカードゲームを遊ぶのは家族とだけである。
- 7 トーマスは他の人とゲームをしながら笑って楽しめることが嬉しい。
- 8 トーマスの夢は自分の作ったボードゲームで他の人を楽しませることだ。

弱点補強！「レベルアップトレーニング」の解答・解説

筆記試験対策の解答・解説 ▶▶▶

1 発音と強勢（アクセント）

(1)

1. 1

sにかかわる発音問題。「s + 母音」の時にはズ行、音節末（後に母音字がない）の-sは濁らない[ス]の音。sが他の子音字と一緒になった場合の発音にも注意しておこう。sp [シュプ], st [シュト], sch [シュ], tsch [チュ]の綴り字は特に気をつけよう。設問では、die **S**onne [ゾネ]（太陽）、**s**prechen [シュプレツヒェン]（話す）、**S**tudent [シュトゥデント]（学生）、**s**chwimmen [シュヴィメン]（泳ぐ）が出ている。**D**eutschland [ドイチュラント]の綴りと発音にも注意しておこう。

2. 4

bにかかわる発音問題。音節始めの「b (+ 母音)」の時にはバ行、音節末の-bは[p (プ)]の音。Februar (2月)の音節は、Fe・b・ru・ar [フェー・ブ・ル・アー]と分かれるため、Bru・der [ブルー・ダー]（兄[弟]）と同様、音節始めのb-は規則通り[b (ブ)]の音。Fuß・ball [フース・バル]（サッカー）、Ga・bel [ガー・ベル]（フォーク）は規則通りの発音。Herbst [ヘアプスト]は1音節で、母音化された-er [エア]の後に-bが来るので[p (プ)]の音になる。

3. 2

gにかかわる発音問題。「g + 母音」の時にはガ行、音節末の-gは[k (ク)]の音。Geld [ゲルト]、zei・gen [ツァイ・ゲン]は規則通り濁音になる。音節末の-gであるにもかかわらずreg・nen [レーグ・ネン]の-gも例外的に濁音となることには注意が必要。Mit・tag [ミツ・ターク]（正午）は、Mit・tag・essen [ミツ・ターク・エッセン]のような複合語となっても-gの音に変わりがないこと

も押さえておこう。

4. 3

二重母音の発音に関する問題。ei [アイ], ai [アイ], ay [アイ] は綴りが違って
も発音は同じ。なお, äu [オイ] と同じ発音になる綴りは Deutschland [ドイ
チュラント] (ドイツ) の eu [オイ]。選択肢の単語は Eis [アイス] (氷), Mailand [マ
イラント] (ミラノ), Bäume [ボイメ] (木々), Bayern [バイエアン] (バイ
エルン)。

5. 3

j にかかわる発音問題。出題されているのは, jung [ユング] (若い), jetzt [イ
ェット] (今), japanisch [ヤパーニッシュ] (日本語, 日本の~)。J はヤ行の
発音だが, joggen (ジョギングをする) は外来語で [ジョゲン] と発音。同様の
例としては Job [ジョブ] ([一時的な] 職) など。

6. 3

二重母音の発音に関する問題。出題されているのは, Liebe [リーベ] (愛),
Briefmarke [ブリーフマルケ] (切手), Zwiebel [ツヴィーベル] (タマネギ)。
ie は [イー] と読むが, Italien (イタリア) は [イターリエン] と例外的に発音。
Spanien [シュパーニエン] (スペイン) や Familien [ファミリーエン] (家族),
Ferien [フェーリエン] (休暇) も同様に例外。

7. 1

ch にかかわる発音問題。ch の綴りでは, ach [ax (アハ)], uch [ux (ウフ)],
och [ox (オホ)], auch [aux (アオホ)] の時には喉の奥を擦る音で, それ以外
(ich [イヒ], ech [エヒ], auch [オイヒ] など) は喉の手前を擦る音となる。出
題されているのは, machen [マッヘン] (する), glücklich [グリュックリッヒ]
(幸運な), Milch [ミルヒ] (牛乳, ミルク), echt [エヒト] (本物の)。

8. 2

同音で綴りの違う歯音についての発音問題。z [ツ], tz [ツ], ds [ツ], ts [ツ]
は, 綴りが違って音は同じ。kurz [クアツ] (短い), sitzen [ズイツツェン]
(座る), jetzt [イェット] (今), abends [アーベンツ] (晩に), nachts [ナハ
ツ] (夜に), Weihnachtsmarkt [ヴァイナハツマアクト] (クリスマスマーケッ
ト), Geburtstag [ゲブーアツターク] (誕生日) も同様。Wirt·schaft [ヴィアト・
シャフト] (経済) は間に音節の切れ目があることに注意。

4 語順

(1)

98. 1

疑問詞は疑問文（定動詞＋主語）の前に付けるのが基本。助動詞の定形が第二文位に来ると、不定詞（動詞の原形）は文末に置かれる。

〔和訳〕 どこで私はそのチケットを購入できますか。

99. 1

Wollen wir ～? で「～しよう」と勧誘する表現。

〔和訳〕 クララ、今晚、映画を観に行こうよ。

100. 1

zeigen は、zeigen（示す、見せる）の2人称単数（親称）に対する命令形。命令文では、主語が省かれる。bitte（どうか～してください）という言葉と文末の感嘆符（!）にも注目すると、この文が命令形であることが分かる。動詞の命令形は通常、文頭に置かれる。

〔和訳〕 これは正しいですか〔これで合っているかな〕。どうか君のノートを見せてください！

101. 4

話法の助動詞 können（～できる）の定形 können が第二文位に、不定詞（動詞の原形）の fahren（乗物で移動する）は文末に置かれる。Ski fahren または Ski laufen で「スキーをする」「スキーで滑る」という意味。ドイツ語でスキーは Ski [シー] と発音することにも気をつけておこう。

〔和訳〕 私たちは明日スキーをすることができる。

102. 1

hier（ここで）が第一文位。話法の助動詞 dürfen の定形 darf が第二文位に、不定詞（動詞の原形）の parken（駐車する）は文末に置かれる。dürfen（～してよい）の否定は「～してはならない」という「禁止」の意味になることも覚えておこう。

〔和訳〕 ここに駐車してはならない。〔駐車禁止。〕

103. 1

nach der Schule（学校の後で）が第一文位。話法の助動詞 müssen（～せねばな

らない) の定形 muss が第二文位に、不定詞(動詞の原形) の machen (する) は文末に置かれる。

〔和訳〕 学校の後で彼は宿題をせねばならない。

104. 2

並列接続詞 aber (しかし) は文位に数えないので、draußen (戸外で) が第一文位となる。平叙文では動詞の定形が第二文位に来るのが原則であるから、不定詞 sein (ある, いる, ~である) の定形 ist がその直後に置かれる。この文の主語は viel Schnee (たくさんの雪が)。

〔和訳〕 もう春だ。だが外にはまだたくさんの雪がある。

105. 2

文末に感嘆符(!) があるのは、動詞 gratulieren (祝う) の気持ちが表れているからである。主語の ich (私は) があるので、gratuliere は命令形(祝え!) ではない。第一文位に zu eurem Baby (君たちの赤ちゃんのために) という言葉があるので、第二文位に置かれる定動詞として gratuliere がその直後に来なければならない。

〔和訳〕 君たち二人の赤ちゃんに私はお祝いします。〔ご出産おめでとう!〕

106. 3

並列接続詞 denn (なぜなら) は文位に影響しない。und (そして), aber (しかし), oder (または) も同様。

〔和訳〕 シュテファンは今日遅れて来るよ, というのも彼は今もまだ働いているから。

(2)

107. 3

mit (付けて, ~入り) や ohne (なしで) の位置を問う問題は頻出している。Kaffee mit Milch (ミルク入りコーヒー, カフェオレ), Kaffee ohne Zucker und Milch (砂糖とミルクなしのコーヒー, ブラックコーヒー) などと表現する際、mit や ohne の後の名詞は無冠詞。

〔和訳〕 君はコーヒーと, チョコレート入りのクロワッサンをもらう?

108. 3

3 格支配の前置詞 seit (~以来) は、時を表す言葉である 30 Jahre (30 年) の前

に置かれる。das Jahrの複数形Jahreについている変化語尾-nは複数3格の目印。

〔和訳〕 私の両親はもう30年前からドイツで暮らしている。

109. 1

3格支配の前置詞 seit (～以来) は、時を表す副詞 gestern (昨日) と結び付く。場所を表す副詞 hier と結びつくことはない。

〔和訳〕 昨日から彼女はここで働いている。

110. 3

als (～として) は、同一・同等を示す接続詞。

〔和訳〕 彼はよく写真家として世界中を旅している。

111. 1

was für (ein) ～の形で「どんな種類の、どのような」。日常語では was だけが für ～と離れて文頭に置かれることもある。Was empfiehlst du mir für Bücher? とすることも可能。empfehlen は「人³に物⁴を薦める」という意味で使うことだけではなく、強勢の位置が emp・feh・len [エンプ・フェー・レン] のように第二音節にあることと、2人称・3人称単数の名詞が主語の時に、現在人称変化で幹母音の -e が -ie に変化することにも注意しておこう。

〔和訳〕 来週私はドイツに〔飛行機で飛んで〕行くんだ。どんな本を君は私に勧めてくれる？

112. 1

bis (～まで) は4格支配の前置詞だが、無冠詞の名詞や副詞、前置詞句などとも用いられることが多い。seit wann (いつから) と bis wann (いつまで) はセットで覚えておこう。

〔和訳〕 いつまでにあなたは駅に〔着いて〕いなければならないの？

(3)

113. 2

finden は、ここでは「見つける」という意味ではなく、「(～を…と)感じる、思う、評価する」。gut (良い) と interessant (興味深い、面白い) は同列の評価なので、die Präsentation (プレゼンテーション、発表) を言い換えた女性4格の人称代名詞 sie (それを) は、評価を表す形容詞の前に置かねばならない。なお、定動詞の hält は halten (持っている、保つ、～をする) の現在人称変化形。この不規則変化も出題される可能性があるの、しっかりと確認しておこう。

120. 2

定形動詞 nimmt (nehmen の現在人称変化形) が第二文位になるためには, am Montag (月曜日に) が第一文位でなければならないので, 選択肢 1 にその他の要素は入れられない。3 格支配の前置詞 mit (～と一緒に) は, 女性名詞・複数名詞の 1 格か 4 格の形である sie をその後ろに置けないので, 選択肢 3 も正解にはならない。なお, この mit は分離動詞の前綴りである。ドイツ語では, 人称代名詞は前置詞句などよりも前に置かれるので, 選択肢 2 が正解となる。

〔和訳〕 月曜日に彼は彼女を連れて映画館に行く。

121. 1

seines Vaters (彼の父親の) が 2 格なので, それが修飾する名詞の後に置く。男性名詞や中性名詞の 2 格では, 冠詞の変化だけではなく名詞の語尾にも -(e)s が付くことに気をつけておこう。問題を解く際には, その変化語尾が 2 格だと判別するポイントになることが多い。

〔和訳〕 彼の父の鍵はこのドアにぴったりと合う。

122. 2

3 格, 4 格の語順は両方が名詞の場合には 3 格 + 4 格 となるが, 両方が人称代名詞の場合には, 逆に 4 格 + 3 格 の順になる。ちなみに人称代名詞と名詞であれば, 格にかかわらず人称代名詞が名詞よりも前に置かれることも覚えておこう。

例: Schicken Sie ... どうぞお送りください ...

<u>meinem Vater</u> <u>das Paket!</u>	父に <u>その荷物を</u>
<u>ihm</u> <u>das Paket!</u>	彼に <u>その荷物を</u>
<u>es</u> <u>meinem Vater!</u>	<u>それを</u> <u>私の父に</u>
<u>es</u> <u>ihm!</u>	<u>それを</u> <u>彼に</u>

〔和訳〕 私たちはその書類を早く確認しなければなりません。それを私たちにすぐに送ってください。

(4)

123. 1

deshalb (それゆえに, それだから) は副詞なので, 一つの文位をなす。動詞の定形が第二文位に来るようにするために, 文頭の空欄に入れる必要がある。なお, 問われてはいないが, 冒頭の die Fenster は das Fenster (窓) の複数形である。また, offen (開いている) は, 反対語の geschlossen (閉まっている) とセット

で覚えておこう。

〔和訳〕 窓が開いている。だからここは寒い。

124. 3

noch einmal で「もう一度」。時刻の表現としては、「前置詞 um (ちょうど) / gegen (だいたい) + 時刻」と、halb が「〇時の 30 分前」を表すことを覚えておこう。

〔和訳〕 (ちょうど) 11 時半に、私たちはシュトゥットガルトでもう一度乗り換える。

125. 4

nicht nur A, sondern auch B で「A だけではなく B も」という重要な熟語表現。

〔和訳〕 ここには車だけではなく、自転車も置かれている。

126. 2

「nicht so + 副詞」で部分否定。「あまり～ではない」。

〔和訳〕 その部屋はあまり大きくはないが、居心地が良い。

127. 3

話法の助動詞を使った否定疑問文。全文否定の場合には文末の不定詞の前に nicht を置く。helfen (助ける) の目的語は 3 格であることも確認しておこう。

〔和訳〕 君は私に手を貸してくれないの？ — もちろん私は君を助けるよ！

128. 4

ここでの zu は「～過ぎる」という意味で形容詞の前に置かれる用法。zu mir (私の家で) とした場合、文の脈絡がなくなってしまう。「私にとって (für mich) 早い」と言いたい場合には前置詞が異なる。

〔和訳〕 9 時に会おう！ — ええ？ それは私には早すぎるよ。

5

語彙

(1)

129. 2

「zwar A, aber B」で「確かに A だが、B だ」。

〔和訳〕 確かに雨は降っているけれど、私たちはそれでも散歩に行く。

130. 3

denn (というの)は並列接続詞なので、文位に数えない。前半と後半の意味がつながるものを選択する。

〔和訳〕 彼はジャケットを着ている、というの今日は外が寒いから。

131. 1

der Sommer (夏) が来たことと関連する温度を表す形容詞を選択する。

〔和訳〕 夏が来て、外は今、暖かい。

132. 4

es tut 人³ + weh (体が痛い) / leid (心が傷む)。目の痛みに関しては, Ich habe Augenschmerzen. のように「痛み (der Schmerz)」という言葉を組み合わせて表現することもできる。他の体の部位の単語も覚えておこう。

〔和訳〕 今日、私はずいぶん長時間読書をしています。今、目が痛いです。

身体の部位

男性名詞		中性名詞		女性名詞	
der Kopf	頭	das Auge	眼	die Nase	鼻
der Mund	口	das Ohr	耳	die Hand	手
der Zahn	歯	das Gesicht	顔	die Schulter	肩
der Bauch	腹	das Haar	髪		
der Finger	指	das Bein	脚, 足		

133. 3

wie lange (長さ), wie hoch (高さ, 標高), wie groß (大きさ, 身長) wie schwer (重さ)を尋ねるための重要表現。人の身長を尋ねるときには, Wie hoch? ではなく, Wie groß ist er? (彼の身長はどれくらい?) と言うことも覚えておこう。

〔和訳〕 庭の木の高さはどれくらい? — それは約5mです。

134. 1

immer (いつも) と wieder (再び) で「再三再四, 繰り返し」。

〔和訳〕 その問題は難しいが、私はそれを何度も繰り返し試みている。

第 3 部

模擬試験

1 次の(1)～(4)の条件にあてはまるものが各組に一つずつあります。それを下の1～4から選び、その番号を解答しなさい。

- (1) [4] 下線部の発音が他と異なる。
1 Eis 2 Mailand 3 Bäume 4 Bayern
- (2) [20] 下線部にアクセント（強勢）がある。
1 Büro 2 Philosophie 3 Tomatensuppe 4 Polizist
- (3) [27] 下線部が長く発音される。
1 Kartoffelchips 2 Großmutter 3 Orangensaft 4 Problem
- (4) [31] 問いAに対するBの下線の語のうち、通常最も強調して発音される。
A: Hallo, wie geht es Ihnen?
B: Mir geht es schlecht. Ich habe Bauchschmerzen.
A: Bitte, gehen Sie zum Arzt.
1 gehen 2 Sie 3 zum 4 Arzt

2 次の(1)～(4)の文で()の中に入れるのに最も適切なものを下の1～4から選び、その番号を解答しなさい。

- (1) [35] Du () immer fleißig. Viele Menschen können von dir lernen.
1 arbeite 2 arbeitest 3 arbeitet 4 arbeiten
- (2) [47] Unser Vater () gern die Zeitungen.
1 lese 2 liest 3 lest 4 lesen
- (3) [55] () den Geburtstag deiner Schwester nicht, er ist morgen!
1 Vergesse 2 Vergessen 3 Vergesst 4 Vergiss
- (4) [62] Anna, die Ausstellung () du unbedingt sehen.
1 muss 2 müssen 3 musst 4 müsst

3 次の(1)～(4)の文で()の中に入れるのに最も適切なものを下の1～4から選び、その番号を解答しなさい。

(1) [72] Thomas trägt heute eine neue Brille. Aber passt sie () ?

1 er 2 ihm 3 ihn 4 sie

(2) [75] () schenkst du das Geschenk?

1 Wer 2 Wessen 3 Wem 4 Wen

(3) [87] Wir legen das Geschenk unter () Tannenbaum.

1 der 2 des 3 dem 4 den

(4) [92] Das Auto () Sohns fährt sehr schnell.

1 sein 2 seinem 3 seiner 4 seines

解答欄

1 (各3点)

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2 (各3点)

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

3 (各3点)

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

平松 智久 (ひらまつ ともひさ)

福岡大学人文学部准教授。

© Tomohisa Hiramatsu, 2025, Printed in Japan

弱点克服！

独検4級合格ナビゲーション

2025 年 5 月 15 日 初版第 1 刷発行

著 者 平松 智久
制 作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17
電 話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
組 版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 倉敷印刷株式会社

ISBN978-4-87615-435-7 C0084

書名 ドッケン ヨンキュウ ゴウカク ナビゲーション

著者 ヒラマツ トモヒサ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研ホームページ <https://www.goken-net.co.jp>

本書の感想は
スマホから ↓





弱点克服！独検4級合格ナビゲーション

ためし読みはここからです。

Webページへ

